

目次

はじめに

趣旨説明

内田 青蔵 (文化女子大教授) 1

挨拶

佐々木正峰 (国立科学博物館 館長) 2

I. 特定領域研究「日本の技術革新 —経験蓄積と知識基盤化—」は何を目指すか
領域を構成する三本の柱—Collection(蒐集), Analysis(分析), Interpretation(解釈)
領域代表者 清水 慶一 (国立科学博物館) 5

II. 特定領域研究 —領域を構成する二本の柱—

1. Collection 日本の技術革新経験の蒐集

(1) 永田 宇征 (国立科学博物館) 13

(2) 竺 覚暁 (金沢工業大学) 15

2. Analysis 日本の技術革新経験の分析

(1) 久保田稔男 (国立科学博物館) 20

(2) 後藤 治 (工学院大学) 23

(3) 伊藤 英則 (名古屋工業大学) 26

<質疑> 27

III. パネルディスカッション

Interpretation 日本の技術革新 その多面的な把握

<プレゼンテーション>

上田 完次 (東京大学 人工物工学研究センター) 31

中森 義輝 (北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科) 38

三上 喜貴 (長岡技術科学大学) 42

野城 智也 (東京大学 生産技術研究所) 45

<質疑> 47

総括班名簿 57